



JAいしかり

石狩市産 野菜たっぷり
ななつぼし使用 **800円**

米キューブ **500円**

生ビール **600円**

※写真はイメージです

2019
10月号
Vol.366

北海道
石狩産
黒毛和牛
牛丼

北海道
石狩産
黒毛和牛
牛丼



ジンギスカンに含まれる
アレルギー物質
大豆
小麦
りんご

ジンギスカン丼 **800円**

どれのさと
ジンギスカン

石狩産の牛すねを
じっくり煮込んだ夕
飯の定番メニュー
ぜひの味わいをお
楽しみください。

ライオン サン ロック フェスティバル
2-3P RISING SUN ROCK FESTIVAL

5P 千田翔太のとれのさとイチオシコーナー

表紙：RSRで石狩市産農産物をPRする職員（関連記事2-3ページ）



©RISING SUN ROCK FESTIVAL 撮影:n-foto RSR team



▼RSRのロゴ入り記念になると大人気!!



石狩産のお米と野菜を使ったジンギスカン丼

▼初出店☆地物市場とれのさとブース



©RISING SUN ROCK FESTIVAL 撮影:n-foto RSR team

ライジング サン ロック フェスティバル RISING SUN ROCK FESTIVAL 2019 in EZO

8月17日、道内最大級の野外フェス「RISING SUN ROCK FESTIVAL 2019 in EZO (RSR)」が石狩湾新港樽川ふ頭の特設ステージで行われました。

予定していた16日は台風の影響により中止となり、17日の開催も危ぶまれましたが決行の判断となり、当日は無事に天候も回復し何とか開催することができました。

1999年から続いているRSR、今年約3万7千名がこの1日のイベントのために集結し、ライブが始まると同時に大盛り上がり！道内のみならず全国各地からお客様が足を運ぶイベントで、当JA地物市場とれのさととして初出店して、石狩産のお米と野菜を使ったジンギスカン丼を販売しました。

また、全国各地へのお土産にと、RSRとコラボして石狩で採れた「ななつぼし」「ゆきさやか」「きたくりん」を真空パックして作成したオリジナル米キューブも販売しました。珍しいと驚くお客様も多く、購入する方が続出！全国に石狩産米をPRすることができました。

初の試みで不慣れな中ではありましたが、入組4年以内の若手職員がプロジェクトスタッフとして事前準備から当日の運営まで協力し合い無事にイベントを終えることができ、それぞれに貴重な経験となりました。



JA ISHIKARI 2019年10月号 2

とれのさとオリジナルジンギスカンをPR



7月26～28日の3日間、サッポロファクトリーでジンギスカンフェスティバル2019が開催されました。北海道のソウルフードであるジンギスカンで地域を結ぶ交流の場をつくり、名だたるジンギスカン屋さんと並んで、とれのさとオリジナルジンギスカンと石狩産の新鮮な野菜をお客様にPRしました。

出店ブースでは、とれのさとオリジナルジンギスカン、カット野菜としてナスとピーマンのパック詰め、更にミニトマト「いしかりDEチュ」を販売しました！

北海道ならではの夏のイベントとしてテレビ局の取材や放送にも取り上げられ、3日間で約3000名のお客様が来場し、ジンギスカンと石狩産の野菜を味わっていただくことができ、大変賑わいのあるイベントとなりました。野菜の提供にご協力いただいた組合員の皆様、ありがとうございました。

生産者と直接会える♥対面販売

7月27～28日、地物市場とれのさと店舗前で生産者による対面販売「生産者マルシェ」を開催しました。

毎年恒例となっているイベントで、とれのさとのコンセプトである「生産者の顔が見える直売所」をPRしました。

生産者に直接話を聞くことができるのが良いとお客様からも大変好評で、店舗内外共に相乗効果で盛り上がりました。

出店していただいた直売所出荷者協議会の皆様、大変お疲れさまでした。



千田翔太の



かぼちゃ

長期保存が可能で栄養価が高くおかずにもお菓子にもなるかぼちゃ。かぼちゃには「日本かぼちゃ」「西洋かぼちゃ」「ペポかぼちゃ」の3種類があります。日本かぼちゃは食感がねっとりとしていて和食向きで1960年代までは食卓によく登場しましたが、その後はホクホクとして甘味の強い西洋かぼちゃが主流となりました。ペポかぼちゃは、さまざまな色や形があり「そうめんかぼちゃ（金糸うり）」や「ズッキーニ」もこの仲間ですが、多くは飼料用や観賞用です。とれのさとのベジソフトにもなるかぼちゃ。ベジソフトの中でもトップを争うほどおいしいと評判です。10月にはハロウィンイベント開催も?!

☆ちよびっと知識☆

- ・優秀なガン予防食品として知られ高血圧や便秘予防にもオススメ
- ・北海道は全国生産量の約45%を占めている
- ・「日本かぼちゃ」は16世紀中頃にカンボジアに寄港したポルトガル船によって豊後（大分県）にもたらされ、その際「カンボジア」がなまって「かぼちゃ」という名前になったとか

シャキシャキでみずみずしく生食でも辛みが少ない新ショウガ ☆暑い地方でしか作れないと思う方も多いでしょうが、実は、石狩産の新ショウガがあるんです。以前は品質や収穫量が本場には適わないし…という考え方も多かったのですが、気候温暖化の影響もあり研究熱心な方々の取り組みで北海道でも栽培できるようになりました。本州産の旬は6～8月ですが、石狩産は9月下旬～11月上旬に店頭に並びます。さらに地場産は生産量も限られているので希少価値が高くなっています。ハウスの中で大切に育った箱入り娘のような石狩産新ショウガに出会えたあなたは超ラッキー☆是非そのチャンスを逃さずにご賞味ください。おいしさにビックリ&話題にも健康にもなりますよ～。

収穫直後の大生姜。種生姜の上に大きく成長した生姜の様子がわかります。

ユウサン・ファームの大生姜



写真提供：遊佐宏文さん

☆ちよびっと知識☆

- ・ショウガは薬味や香辛料として有名で肉や魚の消臭効果や殺菌・解毒作用がある
- ・血行を良くする働きもあり風邪予防や冷え性対策にもピッタリ
- ・新ショウガはあまり日持ちしないので、甘酢・味噌・醤油などに漬けて保存性を高めるのもオススメ

新ショウガ

地物市場
とれのさと
公式SNS



北海道・石狩フェア in徳島 販売額700万円達成



8月11日～15日の5日間、徳島県内に19店舗を展開する地域密着型スーパーマーケット「セブンスーパー」において「北海道・石狩フェア」が開催され、プロッコリー、ミニトマトなど10品目を販売しました。期間中はお盆の買い出しや日本三大盆踊りのひとつである徳島市阿波おどりが開催されていたこともありお客様も多く大盛況となりました。今回は徳島県で初めてのフェア開催となり、中村武史代表理事組合長自らが出向き、石狩産農産物の販売額増加に繋げるトップセールスを実施しました。

今回開催にご協力いただいた徳島青果(株)へも訪問して農産物の着荷状態を実際に確認し、市場内での管理も良好で状態も良く鮮度をしっかり保っており安心しました。また来年3月には、そ菜園芸振興会が徳島県を含む市場視察研修を予定しています。



▲徳島青果株式会社へ訪問

▼セブンスーパー

▼セブンスーパーのチラシ



▼氷の着荷状態を確認



7月25日から大根共撰を開始しました。今年には気温が高く、雨が降らない日が続く、干ばつ傾向で生育が心配されましたが、昨年より2日早い開始となりました。今年も須藤聖治さん（北生振地区）と青木義徳さん（五の沢地区）の二名が共撰へ出荷していただけのこととなり、主な出荷先は、札幌みらい中央青果と丸果石川中央青果で、共撰は10月下旬までの予定です。



大根・人参共撰始まる!!

8月1日から人参共撰を開始しました。大根と同様に生育が心配されましたが、昨年より2日早い開始となりました。共撰開始にあたり、当JA人参部会の横山忠昭部会長から「昨年度からJA北いしかりさんと一緒に人参共撰を行っておりますが、今年度も怪我や事故がないよう注意しながら、厳正な撰果をお願いします。」と挨拶がありました。主な出荷先は、札幌みらい中央青果と滋賀県長浜合同青果卸売市場で、共撰は10月下旬までの予定です。



◀横山忠昭部会長



石狩市での新規就農を!!



8月23日、「石狩の「農」を知ってもらうツアー」が石狩市で初めて開催されました。

これは石狩振興局が主催し石狩市農業総合支援センターが共催の新事業で、酪農学園大学の学生4名、石狩振興局インターシップの学生4名が参加しました。

石狩管内では農家の後継者不足が深刻化し、近い将来、引き受け手のいない農地が多数出てくる可能性があること、更には次世代の石狩農業を担う人材の確保と定着が急務となつていふことから、農業分野に関心のある学生に対し、農業や農業関連業種を職業として具体的に考えてもらう機会づくりとして企画したものです。

当日はあいにくの雨模様でしたが、圃場見学時には奇跡的に雨がやむという幸運にも恵まれた農業現場を巡るツアーとなりました。

始めに、ベジタブルファクトリーで生産者が持ち込んだ作物を出荷するまでの作業行程の見学と取引市場の説明などを行いました。

須藤聖治指導農業士の圃場では6次化を視野に入れた「こんにゃく」「落花生」栽培、越後浩義指導農業士の圃場では高岡地区における畑かん利用の「ミニトマト」栽培、とれのさとでは生産と直結している直売所をそれぞれ見学しました。

また、樽川花畔地区における造田事業の歴史を描いたDVD「砂と闘う」を上映し、石狩市で就農した場合の説明と就農相談を行い、大変内容の濃い研修となりました。

卒業後に野菜栽培での就農を考えている参加者もあり、就農相談では「石狩市で就農するには資金はいくら必要ですか?」「研修はどのような内容ですか?」などメモをとりながら真剣な様子で質問していました。

当地域でも農業従事者の高齢化が進む中、関係機関の協力をいただきながら地域が一体となり、持続可能な地域農業を実現するために新規就農者を受け入れる体制整備を進めていくことが非常に重要です。皆様のご理解をよろしく願います。



「農」を知ってもらうツアー



子ども達が収穫体験 女性部特製カレーも大人気!!



8月2日、毎年恒例の幼P連バスツアーが今夏も開催されました。市内各幼稚園の親子約80名がバス2台に分乗し、始めに青木義徳さんの北生振地区の圃場で馬鈴薯の収穫体験を行いました。土の中に埋まっている馬鈴薯を見つけてる度に園児から「大き〜い!!!」「ママ、見て〜♪」などの歓声があちこちから聞こえてきました。

次に向かったのは高岡地区の小池裕明さんのピニールハウスで、親子揃ってハウス内へ進み、枝から収穫したばかりの新鮮なミニトマトを口に頬張って「おいしい」「甘い」と感激していました。中には、「昨年参加した時に食べたミニトマトの味が忘れられずに今回も収穫体験を楽しみに参加しました」と嬉しい言葉をかけてくださった方もいらっしゃいました。



収穫体験終了後は、高岡ふれあい研修センターで当JA女性部から地物野菜を使った特製カレーが振る舞われました。園児用には甘口、保護者用には中辛と2種類のカレーを用意するという優しい心遣いに参加者も喜んでいました。また、トラクター試乗会も大人気で、運転席に座り高い位置から見渡す景色に大満足の様子でした。

このバスツアーも10年以上続く事業となりましたが、組合員皆様のご理解とご協力をいただき継続できていることに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



みんなで食べる
カレーは
美味しいね♪



トラクターに乗って
ニコリ😊



年金友の会 親睦行事で十勝への旅〜♪



▲ビート資料館で説明を受ける参加者

7月29日〜30日、年金友の会が帯広・十勝川方面への研修旅行を実施し、会員17名が参加しました。
初日は、今年4月にオープンした「道の駅あびらD51ステーション」を皮切りに、牛とろ井や十勝清水牛玉ステーキ井が有名な日勝峠のふもと近くにある「とち亭」で昼食をとり、十勝の名産品の販売と農耕馬の歴史の資料館「とち亭」を見学、帯広市に本店を構える「六花亭」を訪れ、豊富な湧出量を誇る温泉のホテルテトラリゾート

十勝川に宿泊し、日頃の疲れを癒やし会員同士で交流を深め楽しい時間を過ごしました。
2日目は、池田ワイン城へ向かい熟成室を見学の後、日本甜菜製糖株式会社ビート資料館で「てん菜」について学び、ホテル日航ノースランドで中華バイキングの昼食をいただきました。最後に三方六などで有名な「柳月スイートピアガーデン」に立ち寄りたくさんのお土産を購入し、2日間天候にも恵まれて無事に帰路につきました。

年金友の会は、当JAで公的年金を受給していただいている方などなたでも加入でき、毎年イベントを実施して親睦を深め健康維持に努めています。現在JA以外で受給中の方も簡単に受取金融機関を変更することができます。また、これから年金受給予定の方もどうぞお気軽に本店の金融窓口までお問い合わせください。

ローン相談の対応強化へ



7月18日、ローン研修会を当JA花畔支店で実施し、金融・共済担当職員10名が参加しました。講師に株式会社ジャックスの生田さんをお招きし、お客様の状況にあった提案ができるように知識向上を図り、より多くの職員が接客可能な環境づくりを目的として開催しました。
自動車・農業機械・土地・住宅の購入、住宅リフォーム、教育資金など、さまざまな場面で利用されるローンですが、お客様からの相談や疑問点にお応えできるよう日々努力してまいりますので、お気軽にご相談ください。



お得がいっぱい！JAの年金受給！！

年金受給者優遇定期貯金

定期貯金 店頭金利に

0.15% 上乘せ！

※一人あたり預入限度額
500万円まで

年金感謝デー

年金支給日に金融窓口へ

年金受け取りの当JA通帳をお持ちいただくと

プレゼントをお渡ししています！

※数に限りがございますので品切れ
の際はご容赦ください。



次回の年金感謝デーは**10月15日(火)**です。
お楽しみに！



理事会だより



第7回 定例理事会 ～令和元年8月20日～

■ 報告事項 ■

- 1) 余裕金運用状況報告（四半期）について
- 2) 顧客属性システムの定期確認結果について
- 3) 農産物出荷状況について
- 4) 役員作況調査の実施について
- 5) 石狩さけまつりの開催について
- 6) 外国人研修制度に係る研修状況報告について
- 7) とれのさと増改築工事に係る見積業者の選定について
- 8) 内部監査結果の報告について
- 9) 事故報告について

- 10) 監査代替的調査及び内部監査受託の結果について
- 11) 石狩市産業経済功労賞に係る候補者推薦について
- 12) 組合員加入脱退（四半期）について
- 13) 寒冷地手当の支給について
- 14) 消費税増税に係る対応について
- 15) 上期事業進捗状況の報告及び仮決算について

■ 審議事項 ■

- 1) 貸付金の申込み査定について
- 2) 経理規程の一部改正について
- 3) 公正価値算定要領の一部改正について

お
く
や
み

石狩地区 高岡第1
岡島 ハマ子 さん
享年84歳 令和元年8月8日逝去

生振地区 生振第8
小島 國雄 さん
享年74歳 令和元年8月22日逝去

花畔地区 花畔中央
相田 美智子 さん
享年89歳 令和元年8月28日逝去

生振地区 生振第6
猫宮 ツヤ子 さん
享年96歳 令和元年8月28日逝去

石狩地区 五の沢
青木 キミ さん
享年95歳 令和元年9月2日逝去

生振地区 生振第8
小島 トヨ子 さん
享年71歳 令和元年9月8日逝去

謹んでお悔やみ申し上げます。



万が一への備え 発電機を設置!!



地球温暖化による自然災害の恐怖は世界的にも問題視され、いつ、どこで震災・災害が襲いかかってくるかわかりません。ひとたび大規模な地震や災害が起これば、建物の倒壊や火災の発生に加えライフラインの遮断など大きな被害が想定されます。

当JAでは、昨年9月の胆振東部地震に伴う大規模停電を受け、大規模災害時においても組合員をはじめ地域住民の皆様にごガソリン等の燃料を安定的に供給するために国の事業を活用して緊急災害用移動発電機を八幡給油所・花畔給油所へ7月15日に設置完了しました。

発電機は100V及び200Vの電源まで同時使用供給可能なディーゼル発電機で、21時間連続使用できる仕様となっています。災害時における緊急通行車両等の円滑な活動を支援現場混乱の抑制にも少しでも貢献できれば幸いです。

また、災害時に強い燃料として家庭用LPガスの取り扱いも昨年度より開始していますので、是非この機会にご検討をお願いいたします。

花畔給油所



21時間
連続使用可能



八幡給油所

